

筑波大学名誉教授の會會報

第14号 2009年3月発行

〈題字：中村伸夫〉

木に魅せられて

池上 晴夫

私は定年の数年前から、定年になったらこれまでの仕事とは全く関係のない新しいことを始めようと考えていました。これまでの仕事の続きをしたところで私には大したことは出来そうにもないし、体力的にも知的にも年々能力が低下するだろうから、むしろ、これまで出来たことが次第に出来なくなって、いわば下り坂を降りていくような感じがするのではないだろうか。それよりも新しいことをゼロから始めれば、この歳でも少しは進歩するだろうから、上り坂の人生を体験できるのではないだろうか、と考えたからです。

それでは何をしようかといろいろ迷った末、木工を選びました。私は、生来ものを作るのが好きでしたし、木には温もりがあるし、木目には二つと同じものはなく個性的で、見ても飽きない素材のように見えたからです。しかし、木工といってもいろいろで、彫刻にしても家具作りにしてもその道の達人はごまんといるだろうから、いまから始めても追いつける筈がない。そこで、人があまりやらない寄木細工をすることになりました。様々な色や様々な木目の木を組み合わせると、絵画的なものや面白いインテリアができるのではないだろうかと考えたのです。

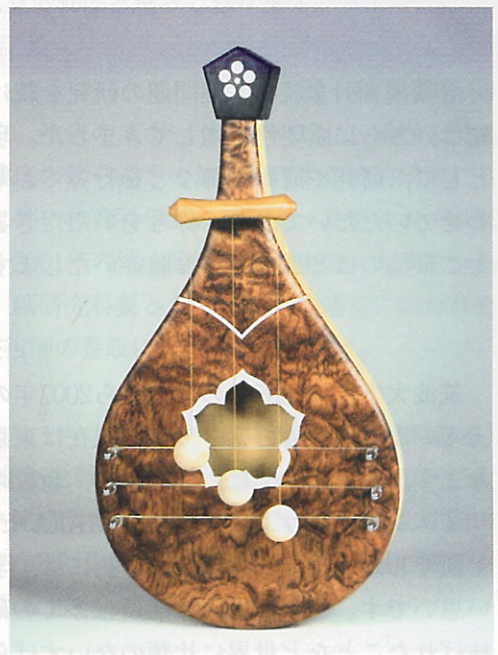
退職金のほとんどを工房の建造と工具の購入にあて、冷暖房と防音を備えた「自分の城」をつくり、その中で、以来十六年間ほとんど毎日木屑にまみれながら木工三昧の生活を送ってきました。これまでに作ったものは、装身具などの小物から、時計、ドアハーブ、犬や猫の壁掛けなどのインテリア、机、椅子、戸棚などの大物まで全部で数百点になるでしょうか。最も力を入れているのがドアハーブです。

これは小さなハーブのようなもので、扉につけておくと開閉の度にやさしい音を奏でます。作品はすべて天然の木の色を生かした寄木細工で着色は一切しません。これまでに三回ほど個展を開き多くの人に見ていただきました。

好きなことをするのは楽しいし、続けていても飽きません。疲れもあまり感じません。楽しみながら続けていけば早く上達しますし、上達すると喜びがさらに大きく深くなります。次に何を作ろうかと考える時の漠とした喜び、作っている時の一喜一憂、完成を前にしたときのわくわくするような喜び、自分で作ったものに囲まれた空間で暮らすしっとりとした喜び、よくできたと思う作品を人に見てもらう喜び、お世辞でも褒められたときの喜び、などなど。物づくりにはいろいろな場面にいろいろな喜びがあります。

私は、木工に疲れたときにはエッセイを書きます。これまでに三冊のエッセイ集と一冊の作品写真集を出しました。最近、短歌も道楽のレパートリーに加わりました。少し上手になったら短歌集も出したいなどと夢を膨らませています。

(平成6年度名誉教授 体育科学系)



ドアハーブ (琵琶)

新入会員から

稲垣泰一（文芸・言語学系）

いくつかの大学・大学院及び朝日文化センターなどで日本中世文学（説話文学）を講じております。退職前と変わらない生活リズムで、週に三日は出かけていますので多忙な日々です。昨年は、名誉教授の称号で雑文を二本ほど書くことができました。この称号を用いて活動できることを心からありがたいと感謝しております。今後は、健康第一を心がけて細々と研究活動を続けていく所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

鷲尾龍一（現代語・現代文化学系）

このたび、思いがけず名誉教授にさせていただき大変光栄に存じております。平成20年3月に筑波大学を退職し、現在は学習院大学文学部にて日本語学の講義などを担当しております。現在の勤務先には私の専門分野（言語学）に関する文献が少ないため、大塚図書館を通じて筑波大学の蔵書を利用させていただけることが大変有難く、研究面で多大な恩恵を受けております。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

桑原 隆（教育学系）

現在、自宅で自由奔放な生活を満喫しています。オフィス（研究室）の有り難さを感じているところです。30年間お世話になった研究室の書籍・研究資料をさてどうするか。自宅のマンションは雑物で飽和状態。切羽詰って近くの貸し倉庫を借り、段ボール箱に入れて積み上げた。この中から目当ての本を探すのは容易ではなく、半ば諦め状態となっています。研究意欲はまだまだあるのですが、オフィスをどうするかが今の課題です。

井原 宏（社会科学系）

筑波大学ではビジネス科学研究科長として、社会人大学院における研究教育に力を注ぎました。その後、明治学院大学において法学の研究教育に従事してきましたが、本年3月末で定年退職を迎え、学生生活を全うすることになります。今後は、東京での弁護士活動に精励し、かたわら法科大学院や研究会等において若い人たちとともに研究教育や執筆活動を続ける予定です。法学を研究教育の対象としてきたこれまでから、いわば法学を楽しむ、法学と遊ぶ日々を送りたいと願っております。筑波大学名誉教授として新たな気持ちで私なりに社会に貢献したいと思っております。

菱山謙二（社会科学系）

退職後も引き続き人権問題の研究を続けております。昨今の国内外の状況から、人権社会の実現という問題は、さらに重要性を増してきました。現在、法務省・文部科学省共管の人権教育啓発推進センターの参与として、研究や研修講師などを行っております。また、こうした活動や執筆などでは、名誉教授の称号を使わせていただいております。称号をいただきましたこと大変感謝しております。これからも皆様からのご指導とご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

押山 淳（物理学系）

筑波大学には1995年の9月から2007年の11月まで12年間あまりお世話になりました。名誉教授の一員に加えていただき望外の喜びです。現在は東京大学工学系研究科物理学専攻で研究と教育に微力を尽くしております。筑波大学では、物理学系、新設の物質創成先端科学専攻及び計算科学研究センター、更には「ナノサイエンス特別プロジェクト」、TARAセンターなどで多くの方々とお付き合いさせていただき充実した12年間でした。国立大学法人化の折には、学系長を仰せつかり大変な思いもしましたが、今となっては懐かしい思いです。つくばという場所は多くの研究所が集積していること、自然が美しいこと、東京都ともTXで結ばれたことなど世界に比類のない素晴らしい場所です。その利を生かして筑波大学がますますの発展をみせることを祈念しております。

会員の近況等

岡本健一（化学系）

平成20年3月に定年退職するまで、化学系講師から30年間を筑波大学でお世話になりました。平成20年度は特任教授として、平成16年度に発足し初代室長を務めた環境安全管理室の懸案である諸事項を整備するとともに、学務関係で重要性が増しているファカルティ・デベロップメント活動の手伝いをさせていただいております。新執行部のもとで筑波大学の教育・研究がさらに進展することを願うとともに、名誉教授の一員として今後とも宜しくお願いいたします。

赤羽 武（H10 農林学系）

（深澤国太郎）千鶴田大。新聞などで「筑波大学」という見出しなどをよく見ます（少ないようですが）自然

下山 晃（化学系）

平成14年3月に定年退職、6年おくれた今年の4月に名誉教授にしてもらいました。幸いにも教員のゴルフ愛好会「ゆうきゆう会」には定年がなく、現在も腕前不足を口で補いながらコンペに参加しています。定年後は、高知学園短大に7年間勤め、今年の3月に任期終了です。単身赴任でほぼ毎週末につくばに戻り、JALから昨年500回搭乗の記念品をもらいました。定年時の感想で「速報つくば」に高知日記を書くつもりと見栄を張りました。土佐日記は、土佐の港を出帆し、いくつかの港に停泊しながら都に戻るまで55日を要した船旅の間に書かれたものです。しかし、今は、高知・羽田間は約1時間で居眠りをしている間に着いてしまい、何回乗っても1行も書けません。貫之に対抗する術もないと自分で自分を弁護しています。

安仁屋政武（地球科学系）

退職したらのんびりと趣味のアウトドアに精を出す毎日を描いていましたが、現実とは全く違っていました。うれしい誤算か、悲しい誤算か。6月から7月にかけてさまざまな用事で北海道へ2回。沖縄、屋久島、と文字どおり北から南へ旅行しました。8月下旬は中国の青南省で調査、11月はギリシャのロードス島でのシンポジウム出席、という具合です。この後、12月から2009年1月まで1ヶ月間、南米パタゴニアで氷河の調査、そして2月から3月までの5週間、観測船「みらい」に乗船します。

瀧田宏樹（物質工学系）

入会手続きが要ることを知らずに2年近く経ちましたが、今般やっと筑波大学名誉教授の会に入れていただきました。この間、名誉教授の資格で科研費を受け「半導体スピントロニクス材料」に関する研究を大学の研究室と共同でさせていただいています。昨秋には、つくばで行われた「超電導」国際シンポジウムのプログラム委員長も務めました。これからは、現場の教職員と名誉教授との間の大学についての情報ギャップを普段から少し縮められないかなど、最近感じている種々の事柄についてもなにか役に立てればと思っております。

目崎 登（体育科学系）

1976年10月に臨床医学系講師（産科婦人科学）として赴任しました。生来のスポーツ好きが高じ、産婦人科医の視点に立ったスポーツ医学（女性スポーツ医学）を確立しようと臨床の傍ら選手の健康管理や基礎的研究にも取り組みました。1997年の体育研究科スポーツ健康科学専攻の設置に伴い体育科学系に移籍し、女性スポーツ医学の発展・充実のために学生とともに研究に邁進しました。さらに、2001年の博士課程再編の中で、人間総合科学研究科スポーツ医学専攻の設置に関わり初代専攻長として、また、副研究科長として研究科の運営に関わったことを誇りに思っております。現在は、帝京平成大学において柔道整復師の養成に関わっております。

山中邦夫（体育科学系）

東京教育大学、筑波大学を合わせ39年間勤めさせていただき、定年退職と同時に名誉教授の称号をいただきましたことを感謝しています。現在は、流通経済大学スポーツ健康科学部に勤務しています。大学院スポーツ科学専攻創設等、生き残りをかけた努力を求められているのが現状です。また、サッカー部に関わりながら、充実した日々を過ごさせてもらっております。今後ともよろしくお願いいたします。

田代 勝 (芸術学系)

人事代謝あり、往来古今をなす。退く時機そしてそれを如何に成すべきかを模索しつつも馬齢を重ね、定年迄きてしまいましたこと唯唯恥じ入っている次第です。傑作は次作にあり。自己制御装置さえも破壊されつつある昨今ではありますが生涯書生。今は彫刻表現活動を早急に再構築させ、制作に邁進できるよう取組んでいるところではあります。

太田敏子 (基礎医学系)

在職16年間の筑波大学では、学生とともに基礎医学の研究、教育およびその制度改革にまい進してまいりました。そして、退職までの3年間は、基礎医学系長として法人化後のシステム構築に頑張ったと自負しております。現在は引き続き、特任教授として評価企画室で大学執行部を支援しております。少しでも大学改革の嵐の先が見えるよう知力を絞っているつもりですが、無力感に苛まれる毎日です。

長澤俊郎 (臨床医学系)

昭和53年から筑波大学附属病院に28年間お世話になり、リスクの高い血液内科で訴訟に巻き込まれることもなく研究、診療、教育に専念できたのも共に働いたスタッフの努力のたまものと感謝しております。この間、白血病も不治の病から治療が期待できる病気にかわり、患者さん達と長くお付き合いできる時代に当たったのも幸運でした。現在は、大学の近くの筑波記念病院で血液・腫瘍センター長として血液疾患の診療にあたっております。特に血栓症の予防医療に微力ながら努力しております。

深尾 立 (臨床医学系)

昭和50年(1975)から平成12年(2000)まで臨床医学系消化器外科で働かせていただき、消化器外科と臓器移植が専門でした。附属病院長時代には3年で引責辞任するような医療ミスが起こり、筑波大学の名を汚したと恥じ入っていましたが、不名誉教授ではなく名誉教授の称号をいただき恐縮しています。定年退職後は、労働省健康福祉機構千葉労災病院長として、医師・看護師不足と低医療費政策の下での健全経営という無理難題を背負いながらも日本一の病院作りを志しています。

寺田光孝 (図書館情報学系)

図書館文化史が専門分野で、フランス革命期の図書館事情の研究を行ってきたが、歳とともに古い時代に関心が移り、目下の興味は中世期である。退職後は、大いに開放感に浸りながらも戸惑いも感じた。Funestius est otium quam jucundius. 所詮は小人の閑居である。積読の解消など、少しずつ生活のリズムが出来つつあるのが現状と云えよう。

筑波大学には1995年の9月から2007年の11月まで12年間あまりお世話になりました。この間に多くの先生から多くのことを学びました。現在は東京大学工学系研究科物理工学専攻で助教として勤務し、研究に力を尽くしております。また、東京大学で「学際連携推進プロジェクト」の一員として、工学系と理学系との連携を推進するための活動を行っています。筑波大学時代の思い出を振り返ると、多くの先生から多くのことを学びました。現在は東京大学で「学際連携推進プロジェクト」の一員として、工学系と理学系との連携を推進するための活動を行っています。

筑波大学には1995年の9月から2007年の11月まで12年間あまりお世話になりました。この間に多くの先生から多くのことを学びました。現在は東京大学工学系研究科物理工学専攻で助教として勤務し、研究に力を尽くしております。また、東京大学で「学際連携推進プロジェクト」の一員として、工学系と理学系との連携を推進するための活動を行っています。筑波大学時代の思い出を振り返ると、多くの先生から多くのことを学びました。現在は東京大学で「学際連携推進プロジェクト」の一員として、工学系と理学系との連携を推進するための活動を行っています。

会員の近況等

第23回筑波大学名誉教授の会総会(平成20年11月26日実施)の開催にあたり、先生方から出席の有無とともに近況等を報告していただきましたので、その一部を掲載します。

赤羽 武 (H10 農林学系)

相応に消光しています。新聞などで「筑波大学」という見出しなどを見ますと(少ないようですが)自然に目が吸寄せられます。多年在籍させていただいた故でしょう。

浅野勝己 (H11 体育科学系)

日本伝統医療科学大学院大学教授として、週4日、四谷三丁目の大学院に勤務し、目下、2人の大学院生の修士論文指導を行っています。

また、NPO法人「富士山測候所を活用する会」の理事長として、富士山頂測候所での高所医学研究を昨年より行っています。

浅野侑三 (H18 理工学系)

皆様お元気でしょうか。私も家族も元気でこの美しい山陰の秋を楽しんでいます。関東へも行きたいと思っておりますが、意外と多忙でなかなか機会が作れません。

浅見高明 (H12 体育科学系)

古希をすぎ後期高齢者に近づきつつあるのを自覚しながら「ヒマはあるけど時間がない」という不思議な心境に驚いています。「名誉」とは「迷世」と書くのでしょうか。

安達 勤 (H7 理工学系)

元気です。本年は出席したく思っておりましたが、所用と重なりまた欠席せざるを得ません。

厚見 博 (H6 社会工学系)

家庭菜園に精を出しております。健康ですが、筑波大学時代に水泳を始めたおかげと感謝しています。

安仁屋政武 (H20 地球科学系)

思ったよりも忙しい日々を過ごしております。

阿部英一 (H3 数学系)

加齢のせいか体調が不安定で遠出が出来ません。

阿部軍治 (H15 現代語・現代文化学系)

おかげさまで元気で複数の大学で非常勤講師をし、かたわら研究活動も若干し、今年は春と秋に2冊本(1冊は旧版の改訂増補)を出しました。

阿部聖仁 (H5 物理学系)

三月、東京理科大学第2部理学部嘱託教授定年退職。まずまず元気で講義録の整理を行っています。

新井敏弘 (H7 理工学系)

息もたえだえなのに、何やかやと引っ張りだされ困っています。

新井勇治 (H6 応用生物化学系)

足痛(脊柱管狭窄症)で少し不自由しています。墨彩画を楽しみにしています。

安藤 裕 (S62 生物科学系)

相変わらずやっております。

井門富二夫 (S63 哲学・思想学系)

今秋はじめ筑波大で宗教学会大会があり、発表のため筑波を訪れ、あまりの変わりように驚き、筑大創設準備に30年以上前にうろつきまわった町並と大学の発展にただただ感じ入るばかりでした。

五十嵐治也 (H3 芸術学系)
至極元気にデザインワーク、山形エクセレントデザイン塾塾長などで過ごしています。

池田三郎 (H16 社会工学系)
2008年現在、(独) 防災科学技術研究所防災システム研究センターの客員研究員(非常勤)を務めています。

池田長生 (H元 化学系)
ストレスのない生活になりました。元気に過ごしております。

池辺八洲彦 (H10 電子・情報工学系)
悠々自適のLazy lifeを送っています。

石井武夫 (H16 芸術学系)
現在、私立大阪芸術大学にて教授として油絵を指導しており、東京・大阪を(週3日間、水木金を大阪で過ごす)往来しております。

石井英也 (H20 歴史・人類学系)
私、新入会員で議題にもなっているのですが、所用のため欠席させていただきます。

石川徹也 (H18 図書館情報学系)
東京大学附属研究所「資料編纂所」に勤務しています。

石坂昭三 (H4 生物科学系)
富山国際大学地域研究交流センターの客員として働いております。

石塚皓造 (H8 応用生物化学系)
この難しい時期に筑波大学のますますの発展を祈念します。

石部元雄 (H5 心身障害学系)
原稿書きで忙しい毎日です。

板垣了平 (H5 体育科学系)
体調不良で療養中です。卒業生や友人がよく遊びに来られ、庭でバーベキューをしたり音楽を聞いたりしてゆっくりすごしています。

板橋秀一 (H17 電子・情報工学系)
国立情報学研究所特任教授として音声情報処理に関する仕事を続けております。

伊藤 鈞 (H9 芸術学系)
自由美術協会会員・審査員、東京都勤労者美術展審査員、茨城県芸術祭美術展委員、日本美術専門学校客員教授

稲垣泰一 (H20 文芸・言語学系)
新入会員(今年度)です。週3回ほど東京の大学(大学院)に非常勤で出かけております。健康には留意しております。

井上修一 (H16 文芸・言語学系)
退官後、大阪府堺市にあるプール学院大学に勤めておりますので、東京に戻ることが難しく筑波大学に失礼ばかり重ねており、申し訳ございません。

井原 宏 (H20 社会科学系)
弁護士活動(東京弁護士会)を本格的に始めました。

岩堀修一 (H14 農林学系)
東京農大に週3日、JICA 青年海外協力隊事務局に週1日勤めています。

岩元 巖 (H3 文芸・言語学系)
元気にしております。筑波が遠くなりました。

植 寛素 (H18 物質工学系)
留学生の補習のお手伝いに筑波大に来ています。

上野賢一 (H3 臨床医学系)
体調が充分でないので失礼します。

上田清基 (S59 応用生物化学系)
元気です。出席したいが妻の病状が良くないので欠席します。

3月に駒沢女子大学を退官し、年金生活となりました。

まだ星陵大学(通信制)で現役教師をして忙しく過ごしております。

趣味と闘病の生活ですが、心身ともに落ち着いています。

元気でございます。

元気で日々過ごしています。

体調不良につき欠席いたします。

学習院大学文学部心理学科に所属しています。

筑波大学本部評価企画室員(特任教授)として働いています。

元素名の由来を勉強しています。

まだ、週5日のフルタイムの仕事をしています。(老人保健施設・施設長)

元気にしています。

同志と始めた“日本福祉心理学会”が日本学術会議でオーソライズされ、福祉心理士が近く誕生するはずです。

依然として国際高等研究所の副所長をやっております。筑波大図書館のオンラインジャーナルは便利に使わせて頂いており、感謝しています。

NPO 科学芸術学際研究所 ISTA 等を通じ、文理両道楽しんでます。形の学際運動(形の新学会、形の文化会等)、立体造形デザイン等々・・・

(系学語言・芸文 8H) 藤 元崇

当日は、あいにく東京大学での校務と重なって出席できません。

押山 淳 (H20 物理学系)

(系学工農機 8IH) 栗原 耕

この4月から龍谷大学教授、京都教育大学連合教職大学院教授となりました。

小島弘道 (H19 教育学系)

(系学理工農 8H) 一賀 稔士

一寸入院して手術を受けましたが、それだけで歩くことが出来なくなりました。老人というものはそのだけで大変だということがわかりました。

尾中龍猛 (S58 理工工学系)

(系学小文外語・語学 022) 基新田 士

御状を拝掌。折角の機会乍ら当日は他出の予定あり。失礼の段ご寛恕ください。

角井 博 (H14 芸術学系)

(系学小文外語・語学 022) 基新田 士

現在、私立大阪芸術大学にて教授として油絵を指導しながら学生会員として活動しています。

梶 哲夫 (H元 教育学系)

入、退院を体験しながら83歳になりました。改めて人生の再出発を考えております。

梶原良道 (H16 地球科学系)

文科省学振政策の締め付け厳しい弱小学会国際誌の編集に悪戦苦闘しております。大学の存在意義は基礎科学の充実発展にこそ求むべきとの思いを新たにしております。

片岡暁夫 (H11 体育科学系)

(系学小文外語・語学 022) 基新田 士

国土館大学客員教授です。

片岡 廣 (H7 応用生物化学系)

思いのほか雑用の多い毎日ですが、ベランダでの園芸や壁の緑化を楽しんでおります。時々、観劇や展覧会に出かけています。

加藤隆勝 (H9 社会工学系)

脳梗塞の療養中のため、欠席させていただきます。

加藤慶二 (H11 現代語・現代文化学系)

現在、週2回常磐大学人間科学部ドイツ語非常勤講師として水戸へ通っています。その他に社団法人日本ゲーテ協会副会長として仕事をしています。編集長としてこの10月に「ゲーテ年鑑」第50巻記念号を刊行嬉しく思います。

門脇厚司 (H16 教育学系)

小生、6月末に大きな交通事故を起こし重体。運よく一命をとりとめ目下自宅静養中です。来年度には社会復帰できる見通しです。

金子隆芳 (H4 心理学系)

過日、学系に所用あり、始めてつくばエクスプレスに乗りました。つくば駅で地上に出たところその変貌ぶりにしばらく方向感覚を失いました。

加納克己 (H16 社会医学系)

請われて近くの大学(和洋女子大)に来年4月から勤めることになり、その準備をしています。

上笹 恒 (H13 哲学・思想学系)

東京の私立大学での第二の定年を本年(平成20年)3月でむかえ、現在は2つの大学の大学院の授業を1コマずつ持って非常勤をしています。

川口龍夫 (H15 芸術学系)

2009年は、兵庫県立美術館と名古屋市美術館で同時期開催の個展。2008年は、宇都宮美術館で「無限への立ち位置—川口龍夫の1970年代」、発電所美術館で「時の航海・川口龍夫」展を開催しました。

(系学体育科 8H) 藤一林 小

京都女子大学勤務を続けております。

川口千代 (H12 体育科学系)

(系学理工農 8H) 一賀 稔士

元気ですが、なにをするにも時間がかかります。

川崎信定 (H9 哲学・思想学系)

(系学研究会 8H) 六家 林小

10月31日付で日本学生支援機構理事長を退任しました。4年7ヶ月の在任でした。しばらく研究・著作に専念したいと思っています。

北原保雄 (H16 学長)

(系学研究会 8H) 六家 林小

夫婦ともども認知症(?)

木下 明 (S60 社会科学系)

(系学理工農 8H) 一賀 稔士

お蔭様で元気にしています。地域やつくば市の福祉のお手伝いをしています。

草薙進郎 (H10 心身障害学系)

(系学工農機 8IH) 栗原 耕

筑波大学の一層のご発展をお祈り申し上げます。余命はあと僅かですが日本及び熱帯地域のネズミ問題と対策、虫送り行事の源流について調査を続けております。

草野忠治 (H4 農林学系)

(系学小文外語・語学 022) 基新田 士

まだ現役で勤めています。(目白大学)

工藤喜作 (H5 哲学・思想学系)

(系学体育科 8IH) 藤一林 小

仙台大学の評議員として時々仙台通いをしています。

糸野 豊 (H6 体育科学系)

(系学体育科 8IH) 藤一林 小

元気にしています。仕事面はこれまで同様です。

栗原嘉一郎 (H7 芸術学系)

(系学小文外語・語学 022) 基新田 士

体調不良のため、申しわけありません。

栗山克美 (H元 物理学系)

(系学体育科 8IH) 藤一林 小

いつもお世話になり、ありがたく厚く御礼申し上げます。折角のご親切申し訳ございません。

黒川治男 (S63 生物科学系)

(系学小文外語・語学 022) 基新田 士

福岡の生活を Enjoy しております。好物の魚が新鮮でおいしいことと、いたる所に博多美人があふれることが格別に素晴らしい。

黒田 諠 (H18 社会工学系)

(系学小文外語・語学 022) 基新田 士

老化防止のため病院勤務を続けております。

小泉準三 (H5 臨床医学系)

(系学小文外語・語学 022) 基新田 士

腰椎椎間板ヘルニアのため失礼します。

小磯謙吉 (H7 臨床医学系)

(系学小文外語・語学 022) 基新田 士

元気にやっております。

河野邦雄 (H10 基礎医学系)

(系学小文外語・語学 022) 基新田 士

日本学術会議に9年間奉職(16期第3部幹事、17期副部長、18期第3部(経済系)部長)、これを受けて現在、日本学術協力財団の評議員を拝命しています。これとは別に「国際アジア高速道路網」の大規模開発計画の調査をしています。

河野博忠 (H8 社会工学系)

小中俊雄 (H9 農林工学系)

囲碁の勉強にはげみ散歩で体力を保っております。

小林一敏 (H6 体育科学系)
国際武道大学非常勤講師として、バイオメカニクスの授業を担当しています。

小林 学 (H6 学校教育部)
本年4月15日、文部科学大臣より平成20年度科学技術賞(理解増進部門)をいただきました。

小林彌六 (H9 社会科学系)
最近では日本並びに各国の現状認識や福祉問題にエネルギーをふり向けることが多くなりました。21世紀の日本や世界の歩みも気になります。

小町喜男 (H2 社会医学系)
元気しております。

小山哲夫 (H18 臨床医学系)
茨城県立医療大学(学長)勤務変わらず。

郷田國夫 (H8 構造工学系)
まあまあ元気に過ごしております。アメリカ合衆国の新大統領はChange, changeと叫んでいますが、小生はNo Changeです。

齋藤武生 (H11 現代語・現代文化学系)
今年3月で神田外語大学大学院教授の職を退きました。

西藤宏司 (H13 体育科学系)
毎日、健康管理に専念しています。

佐伯年詩雄 (H18 体育科学系)
それなりですが元気しております。

酒井忠夫 (S50 歴史・人類学系)
ここ2~3年以来、歩行困難のため車椅子生活、但し学界では第一線で著作を執筆中である。既出版されている帮会2冊、善書関係2冊は中国で華訳出版の件、進行中である。

坂田勇夫 (H14 体育科学系)
秋の景観と旬の海の幸を楽しんでいます。津軽・下北半島、松島・仙台、京都等、毎週末を活用しています。一方、自由に動ける体力維持をウォーク&ジョギング、水泳を週4~5回努力継続中です。

作道恒太郎 (H4 物理工学系)
80才になっても元気です。

佐々木俊介 (H11 教育学系)
何とかやっています。翻訳をひとつ試みしていますが、さっぱり進みません。

佐々木博 (H10 地球科学系)
膜性腎症のため、海外に出ることもなく、月1回の温泉と週1回のダンスで健康を保っています。目白大学非常勤講師もあと3ヶ月で終わり、教壇生活も終了。

佐藤 正 (H3 地球科学系)
老化著シケレドモ無事消光シアリ。

佐藤守弘 (H10 社会科学系)
退職して10年、まだ、現役で勤務(常磐大学)しています。

佐藤泰正 (H5 心身障害学系)
日本医療科学大学(埼玉県毛呂山町)で学長をしています。保健医療学部があり、理学療法学科、作業療法学科、診療放射線学科があります。

佐藤一雄 (H14 社会科学系)
2008年秋の叙勲において、瑞宝中綬章を受章することができました。

佐藤成明 (H14 体育科学系)
「日暮途遠」とて、月に数度筑波大学剣道場にも出かけて学生諸君と共に修行しています。

澤田昭夫 (H元 歴史・人類学系)
無数の書簡への返信と小原稿執筆で多忙。身体健康回復中。

庄司進一 (H17 臨床医学系)
臨床医として最も充実した日々を過ごしております。「めまい外来」を開いて合衆国から患者が通って来ます。愛する人と死別した人を対象に「グリーンケア外来」を始めました。

宍戸駿太郎 (S62 社会工学系)
まだ元気で城西大学の客員で経済学を教えています。

品川芳宜 (H17 社会科学系)
退職後4年ですが、現役(早大)で多忙な日々を過ごしております。

司馬正次 (H8 社会工学系)
インドの国家プロジェクトのチーフアドバイザーとして、日・印両国の発展のため、全力で働いております。まだまだ世界のために貢献せねばと考えております。

渡川侃二 (S63 体育科学系)
定年退職後20年。

渋谷達明 (H6 生物科学系)
すでに後期高齢者ですが、年齢なみには元気にすごしております。まだ、東京の図書館長の仕事、科学雑誌の編集、セミナー(専門分野)の開催などに参加しています。現在、一人暮らしですが。(妻は3年前に他界)

嶋田 厚 (H5 哲学・思想学系)
東京に半年、信州に半年という暮らしをはじめて10年になります。

嶋本 喬 (H14 社会医学系)
千里金蘭大学食物学科で管理栄養士の育成に携わっています。

白木俊之 (H14 芸術学系)
老人力がついて少々バテ気味です。

白山和久 (S63 構造工学系)
どうやら元気にはしておりますが、親族等の不幸が相次ぎ疲れておりますので、失礼いたします。

杉浦成昭 (H10 数学系)
お蔭様で元気で暮らしております。

杉田 豊 (H6 芸術学系)
COPDで外出時にも酸素ボンベのカートを持参しなければなりません。使用可能な時間もありませんので、長時間の外出には大変になります。しかし、普段は元気に見えます。

鈴木隆久 (H18 応用生物化学系)
良く山歩きをするので、今のところ体調はすこぶる良い。趣味の植物写真に凝っています。

(深学賞賞状 8H) 玉巻山

鈴木 恕 (H3 生物科学系)
隠居10年超となりました。菩提寺・長尾山妙楽寺総代、旧村社・長尾神社氏子総代ならびに各上部(市
県)組織役員として寺院神社の諸行事に参加し、また、牧野植物同好会会員・運営委員として野外研究会そ
の他に参加するなど、多少は世に尽くしながら元気で暮らしています。

鈴木光剛 (H7 農林工学系)
現在の所、元気で過ごしております。

関 文威 (H13 生物科学系)
多忙ですが元気です。

関岡康雄 (H11 体育科学系)
(社)日本学生陸上の手伝いで忙しくしています。12月には、女子学生選抜駅伝で筑波大学にお世話にな
ります。

副田義也 (H10 社会科学系)
金城学院大学特任教授。学著刊行「福祉社会学宣言」(岩波書店2008年)、編著刊行「ケア思想と実践」全
6冊(岩波書店2008年)

園部泰寿 (H6 構造工学系)
週に2回ばかり飯田橋にある亡父設立の建築事務所に顔を出しています。幾つかの企業の技術上の相談、
協会の会合への出席、来所する卒業生との話 etc が「仕事」です。ゴルフは少々、ただしスコアの話はもは
やできかねます。

高倉 翔 (H8 教育学系)
去る3月31日付けで明海大学を退職し、現在、日本高等教育評価機構(副理事長)で認証評価の仕事をし
ています。

田中可昌 (H17 生物科学系)
大沼国定公園の近くで、駒ヶ岳の麓のからまつ林の中に住んでいます。めりはりのある四季とおいしい食
物、それに気候が気に入っています。

高野恒雄 (H4 教育学系)
地元の学校教育、社会教育関係の委員をはじめ、「まちづくり」の仕事を担当しております。

高橋伍郎 (H13 体育科学系)
水泳中心の生活で元気にしています。

高橋穰二 (H3 応用生物化学系)
特に趣味はありませんが、少しばかりの仕事と整理(捨てること)でそれなりに一日がたっていきます。

高橋恒郎 (H9 数学系)
一日家に居て、本を読んだり、テレビを見たりしています。

高山茂美 (H8 地球科学系)
肺癌、肺気腫により呼吸苦があり、逼塞しています。歩行困難で外出は控えています。(老人性腰痛)

高山正喜久 (H3 芸術学系)
何とか歩くことは出来ませんが、耳と頭が年にとってだめになりました。

瀧野慶則 (S54 応用生物化学系)
高齢となり診療所に通いながら体調維持に努めています。

竹田清彦 (H9 体育科学系)
十年一日のごとく読書とガーデニングの日々を過ごしております。

(深学賞賞状 7H) 一畑中

竹宮 隆 (H10 体育科学系)
病気療養中ですので失礼します。

田崎 明 (H9 物理工学系)
今年6月30日を以って大学のTLO(技術移転機関)が終わり、代表の役も終了しました。

田代 勝 (H20 芸術学系)
体力に自信がなく出席できません。

田中秀夫 (H18 応用生物化学系)
現在、聖徳大学で仕事しております。皆様にお会いすることを楽しみにしております。

田中洋介 (H9 農林学系)
クラインガルテンの野菜を青虫と小鳥たちと分け合って食べながら暮らしております。
変わらず元気で何かと忙しく過ごしています。

谷村彦彦 (H14 社会工学系)
皆様、お変わりありませんか。小生、お蔭様で何とかまだ現役を今年度末まで務めています。

田沼 睦 (H9 歴史・人類学系)
数ヶ月ほど前に白内障と診断され、耳鳴りの連続などと重なり少々戸惑っています。

田淵武士 (H2 応用生物化学系)
元気にしております。

田村 昇 (H6 基礎医学系)
もの忘れしばしば。それでもまだ周辺にさしたる迷惑はかけてないよう(?)です。

頭川昭子 (H20 体育科学系)
第23回国民文化祭洋舞フェスティバルに教え子たちと共に出演しました。舞台の楽しさを味わった3ヶ月
間でした。

土本武司 (H10 社会科学系)
法科大学院長(白鷗大学)として学生の実力向上に悪戦苦闘しております。

土屋 滋 (H11 社会医学系)
筑波記念病院でリハビリテーション医療を中心に勤務しております。つくば在住30年余が過ぎ、筑波大学
の発展を楽しみに体調に留意しながら人生をこの地で全うしたく願っております。

寺田光孝 (H20 図書館情報学系)
毎日が日曜日、読書に散歩、自由な時間を満喫しています。

枋堀申二 (H11 体育科学系)
茗溪体育百年誌の編纂に携わっており、2015年が式典となります。多くの仲間を支えられ、着々準備に
入っております。

永井 純 (H19 体育科学系)
つくばに自宅はありますが、単身で岡山にて頑張っております。

中田育男 (H10 電子・情報工学系)
今年の3月で法政大学も退職になりました。

中村以正 (H6 応用生物化学系)
2008年3月で学校法人相模女子大学理事長を退任し、現在、同法人学園長として勤務中。2007年春の叙勲
で瑞宝中綬章を受章。

(系学体育科 01H) 副 宮村

好きな作家の本など読み楽しく暮らしています。

中村紀一 (H17 社会科学系)

(系学工芸科 06H) 専 橋田

足腰が弱くなり、好きな園芸も殆ど出来なくなりました。

中村正年 (S61 物理学系)

(系学演芸 05H) 専 升田

講道館編輯部長として常勤勤務しております。

中村良三 (H18 体育科学系)

(系学J1科主田次 81H) 夫妻中田

相変わらずバイクツーリングを楽しんでいます。

永井啓之亮 (H17 機能工学系)

(系学林業 09H) 介系中田

さいわいこれといった病気もせず、毎日30分の水泳と少々の読書に過ごしており、時々大学図書館を利用させていただいております。

長尾昭哉 (H元 社会科学系)

(系学工芸科 06H) 専表持谷

おかげさまで元気で過ごしております。

永岡 順 (H2 教育学系)

(系学農学 08H) 専 長洲

現在勤務先の静岡市の常葉学園大学が、本年度より認可された教職大学院専任としての授業があるため出席できません。日本エネルギー環境教育学会会長としての任にもあたっており、多忙な日々です。

長洲南海男 (H18 教育学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

相変わらず、(独)原子力安全機構に勤務し、毎日、つくばから東京への通勤です。

成合英樹 (H14 機能工学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

後期高齢者となりましたので、公務を縮小していますが、残された郷里土佐や中・四国の仕事で今もあわただしい生活です。

成田十次郎 (H8 体育科学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

文教大学で元気に働いております。

鳴島 甫 (H19 文芸・言語学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

ドイツ語の書物を訳し、その校正の最中です。

西澤龍生 (H4 歴史・人類学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

退職して1年7ヶ月余りの間、幸い大きく体調を崩すことなく平穏無事に過ごしてきました。最近は、読書、音楽鑑賞、将棋、書道などに時間を使っています。

根本承次郎 (H19 電子・情報工学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

体調不良のため、通院治療中です。

能田伸彦 (H13 教育学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

退官時の「かたづけ」を楽しんでおります。

野田浩司 (H13 地球科学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

高血圧により呼吸苦があり、通院は毎日です。

野田茂徳 (H16 哲学・思想学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

何となく歩くことは出来ますが、耳と頭が年とってだめになり、

芳賀脩光 (H16 体育科学系)

筑波大学を定年退職いたしましてから現在、郡山女子大学(福島県)教授として勤務しております。

芳賀 純 (H7 文芸・言語学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

現在は、仲間とフランスものの翻訳などを続けております。

(系学工学部 07H) 専表持谷

一年一日のごとく読書とガーデニングの日々を過ごしております。

(系学工学部 07H) 専表持谷

この4月に帝京大学を退職し、義務のない自由な時間を楽しんでいます。

橋田 温 (H13 社会工学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

車椅子の生活ですが、元気に過ごしております。最近、室内を少しずつ歩くようになりました。

橋本達一郎 (S63 基礎医学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

定年退職後も引続き大学で研究活動に加えて、学術書の編集や院生の研究指導等と忙しい毎日を過ごしております。

長谷川宏司 (H19 応用生物化学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

健康第一にすごしています。

長谷川 榮 (H8 教育学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

変わらず元気で何かと忙しく過ごしています。

長谷川純三 (H16 体育科学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

未ださしたる支障なく生存中です。

林 四郎 (S62 文芸・言語学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

ユーラシア大陸ステップ地帯の調査を行っております。先日、中国大連民族大学で10日ほど講義をしてきました。

林 一六 (H16 生物科学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

地方の弱小私立大学(中国学園大学)で苦戦をしています。入学定員数充足・基礎学力の涵養、学習意欲の刺戟等、国立大学では経験できなかったこと等でエネルギーが消滅しそうです。

林 英生 (H15 基礎医学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

学部長、研究科長等をして忙しくしています。

原口庄輔 (H12 現代語・現代文化学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

気持ちは元気にはしておりますが、身体が不自由になり歩行が困難になってまいりました。

原田 馨 (H3 化学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

日本体操学会の会長として元気に活動しています。

春山国広 (H14 体育科学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

宮城大学食産業学部を21年3月“卒業”し、東京に戻ります。会には出席しやすくなると思います。

樋口貞三 (H10 農林学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

総会当日、私が勤務する千葉労災病院が日本医療評価機構の訪問審査をうけます。

深尾 立 (H20 臨床医学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

7月末から入院中です。一度、会の方へ出席したかったのですが残念です。

福原祐三 (H19 体育科学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

胃ガン手術後の療養のため遠出ができません。今年を最後にして筑波へ戻る予定です。

藤伊 正 (H8 生物科学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

清和大学法学部に勤務しています。

藤澤邦彦 (H17 体育科学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

80歳になりましたが、まだ健康な毎日を送っております。孫(女)が茗溪学園で6年間お世話になりましたが、来春卒業します。

藤田 統 (H3 心理学系)

(系学工学部 07H) 専表持谷

10年一日のごとく読書とガーデニングの日々を過ごしております。

藤田 統 (H3 心理学系)

(系学会員 81H) 藤田 謙

藤田和弘 (H16 心身障害学系)
単身赴任のため延岡には月2回ほどしか帰れない状況です。私学(地方小規模大学)にとっては厳しい状況にあります。

(系学会員 82E) 頭一重本 謙

藤原昌美 (H13 芸術学系)
健康にやや不安があるが、制作三昧の毎日です。

(系学会員 81H) 岡田川谷 美

古川尚道 (H12 化学系)
所属の国際科学振興財団の公益法人化に向けて努力中です。

(系学会員 81H) 藤川 真

細見 彰 (H17 化学系)
学習院大学など2,3の大学の客員教授や学術顧問をしつつ、ボランティアで出前講演を昨年より60件以上終えました。好評ですので、この社会活動は続けていきたいと思っております。大学評価・学位授与機構は65歳の定年で辞めました。

(系学会員 81H) 本間 琢也

本間琢也 (H5 構造工学系)
筑波大発 VB “(株)新エネルギー総合研究所” の顧問をやっています。

(系学会員 81H) 前川 孝昭

前川孝昭 (H18 農林工学系)
今年9月初めにブラジルで国際農業工学会を開催し、事務局長として全体の進行を図った。35カ国890名の参加があった。議事録のとりまとめ、2010年カナダ・ケベックでのコンGRESの準備で多忙です。

(系学会員 81H) 升田 公三

升田公三 (H7 物質工学系)
大変元気で超多忙です。天下りではありませんが公益社団法人の仕事をしています。女性の教育に苦労しています。

(系学会員 81H) 松浦 克昌

松浦克昌 (H16 図書館情報学系)
昨年末に結腸ガンの手術を受け、お蔭様で数年来苦しんでいた貧血と食欲不振も治り、元気回復し、この秋5年ぶりにFSS2008で学会一般講演をしました。ここで“筑波大学名誉教授”有効利用できました。

(系学会員 81H) 松浦 義行

松浦義行 (H5 体育科学系)
本年度秋の叙勲を受け、荣誉に感激しております。しかし、腰痛が回復せず外出、歩くのに不便をかんでいます。

(系学会員 81H) 松木 重雄

松木重雄 (S56 芸術学系)
つつがなく過ごしています。(アトリエにて)

(系学会員 81H) 松島 皓三

松島皓三 (H6 構造工学系)
元気です。故郷桐生市の「カラクリ人形芝居」の復元に関わりその復元過程の記録やら、芝居を演じるカラクリ人形や舞台装置の機構の解析やらにすっかりはまり込んでいます。

(系学会員 81H) 松島 鈞

松島 鈞 (S63 教育学系)
元気でおります。ひきつづき聖徳大学に勤めています。

(系学会員 81H) 松本 光弘

松本光弘 (H17 体育科学系)
お蔭様で元気にやっております。

(系学会員 81H) 真仁田 昭

真仁田 昭 (H2 心理学系)
このごろ病院へ行く回数がふえました。年も変わり目、逃げないで克服したいものです。

(系学会員 81H) 馬淵 和夫

馬淵和夫 (H3 文芸・言語学系)
『古写本和名類聚抄集成』を9月に出版しました。中央図書館に寄贈してあります。

(系学会員 81H) 三澤 義一

三澤義一 (H5 心身障害学系)
元気で暮らしております。

(系学会員 81H) 三井 利夫

三井利夫 (H20 臨床医学系)
お蔭様で相変わらず健康で遺伝子解析のための患者さん集めのお手伝いなどをしております。

(系学会員 81H) 三瀧 信邦

三瀧信邦 (S58 社会科学系)
89歳元気です。

(系学会員 81H) 湊 吉正

湊 吉正 (H7 教育学系)
いたずらに年齢を重ねておりますが元気にすごしております。

(系学会員 81H) 南 博方

南 博方 (H6 社会科学系)
体調不良のため出席できず残念です。自宅で静養しながら教科書の改訂版を執筆しています。

(系学会員 81H) 三村 翰弘

三村翰弘 (H18 芸術学系)
私大で週1回の講義をしていますが、引続き「古代都市立地」の研究に取り組んでいます。歌詠みも続けています。

(系学会員 81H) 三輪 辰郎

三輪辰郎 (H6 教育学系)
この2月、80歳になりました。視力、聴力がとみに衰え、したがって脳の方もそうであろうと存じます。身体の方は幸い朝の体操と昼の歩きで何とかなっています。

(系学会員 81H) 向高 祐邦

向高祐邦 (H19 応用生物化学系)
家庭菜園での野菜作りと趣味のテニスを楽しみながら健康に過ごしています。テニスでは、今年の全日本ベテラン選手権65歳以上ダブルスでベスト4になりました。

(系学会員 81H) 茂木 勇

茂木 勇 (S58 数学系)
特に変わったこともなく日を送っています。

(系学会員 81H) 本橋 信義

本橋信義 (H19 数学系)
4月から、東京農工大学の工学部で特任教授をしています。

(系学会員 81H) 森 茂樹

森 茂樹 (H13 理工学系)
元気に生活しています。

(系学会員 81H) 森 昭三

森 昭三 (H10 体育科学系)
晴耕雨読ののんびりした生活を送っています。

(系学会員 81H) 森 正武

森 正武 (H13 電子・情報工学系)
今年3月で東京電気大学を停年退職いたしました。

(系学会員 81H) 八木 浩輔

八木浩輔 (H10 物理学系)
浦和大学学長の仕事を続けております。

(系学会員 81H) 安成 哲三

安成哲三 (H15 地球科学系)
相変わらず忙しくしております。

(系学会員 81H) 八代 勉

八代 勉 (H16 体育科学系)
下関(東亜大学)に勤めて5年目となりました。今年を最後にして筑波へ戻る予定です。

(系学会員 81H) 山内 芳文

山内芳文 (H19 教育学系)
職場(大学評価・学位授与機構)の業務で、このところ東奔西走しています。

(系学会員 81H) 山口 勝弘

山口勝弘 (H4 芸術学系)
昔所属しておりましたグループ実験工房の展示会がロンドンのアンネリジュダ画廊、日本の世田谷美術館で開かれますので、その準備中です。

(深学系会誌 05H) 夫井共三

12月に油絵の個展を長崎にて行います。

山口誠哉 (H2 社会医学系)

(深学系会誌 822) 藤野新三

益々増えております糖尿病の診療と臨床研究で忙しく過ごしております。

山下亀次郎 (H11 臨床医学系)

(深学系会誌 7H) 五吉 繁

幸い元気しております。定年直前に習った公開講座で「油絵」を玉川先生に次いで石井先生に教わり、20年が経ち、画歴だけはとても長くなりましたが、分かってきたのは「油絵」はとても奥の深いということです。いかに必死になってジーと見つづけるか、そこから何かわかったかとの格闘、でも楽しいです。顔と手と指で形成された人物画を選んで自分のテキストを作って勉強しています。

山中 啓 (H元 応用生物化学系)

山中邦夫 (H20 体育科学系)

4月より流通経済大学スポーツ健康科学部教授として勤務しております。

山本正三 (H3 地球科学系)

つくば市の様変わりを実感しつつ、やり残しの仕事を楽しんでやる一方、主な仕事在家内のお守りになってしまった毎日です。

山本眞一 (H18 教育学系)

広島大学高等教育開発センターで、筑波大学大学研究センター時代と同様に大学に関する研究を行っています。

横山幸三 (H15 現代語・現代文化学系)

弱小私立大学の運営に悪戦苦闘の毎日です。

吉澤能政 (H10 構造工学系)

まあまあ元気という所です。それでも遠出は控えております。

吉野公喜 (H14 心身障害学系)

おかげさまで元気に過ごしております。社会福祉法人理事長として、障害者福祉、高齢者福祉に微力を尽くしております。

寄金義紀 (H6 体育科学系)

元気で毎日を過ごしています。

渡辺 章 (H14 社会科学系)

本年11月15日中央労働委員会会長代理の任期を終了し、11月16日より専修大学法科大学院(教授)の職に復帰いたします。

渡部景隆 (S55 地球科学系)

92歳になりました。何とか元気です。

渡辺 浩 (H4 社会工学系)

今年79歳。今も国際学会3つ、国内学会5つに加入していますが、もっと整理するの必要を感じています。この所、年1曲の割で作曲の発表をしており、これは今後も続ける予定です。

渡邊良雄 (H6 生物科学系)

病気療養中のため残念ですが欠席させていただきます。(代筆にて。)

叙 勲

平成20年春・秋の叙勲の荣誉に浴せられた会員は次のとおりです。心からお祝い申し上げます。

(春) 瑞宝章(瑞宝中綬章) 我 妻 和 男 (現代語・現代文化学系)

(春) 瑞宝章(瑞宝中綬章) 井 上 辰 雄 (歴史・人類学系)

(秋) 瑞宝章(瑞宝中綬章) 佐 藤 一 雄 (社会科学系)

(秋) 瑞宝章(瑞宝中綬章) 高 倉 翔 (教育学系)

(秋) 瑞宝章(瑞宝中綬章) 松 浦 義 行 (体育科学系)

お 悔 や み

御家族等からご逝去された旨のご連絡がありましたので、ここに謹んでお知らせいたしますとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

| 氏 名 | 元学系 | 享年 | 逝去年月日 |
|---------|---------|-----|-------------|
| 菅 野 三 郎 | 地球科学系 | 91歳 | 平成20年2月17日 |
| 川那部 保 | 哲学・思想学系 | 91歳 | 平成20年3月8日 |
| 宇 野 健 吾 | 社会科学系 | 84歳 | 平成20年5月6日 |
| 杉 原 一 昭 | 心理学系 | 70歳 | 平成20年6月9日 |
| 柳 沼 重 剛 | 文芸・言語学系 | 82歳 | 平成20年7月29日 |
| 鈴 木 淑 夫 | 地球科学系 | 82歳 | 平成20年8月16日 |
| 斉 藤 義 夫 | 心身障害学系 | 90歳 | 平成20年8月27日 |
| 瀬 尾 政 雄 | 心身障害学系 | 73歳 | 平成20年10月13日 |
| 岸 上 定 男 | 農林工学系 | 85歳 | 平成20年12月12日 |
| 荒 木 美智雄 | 哲学・思想学系 | 70歳 | 平成20年12月19日 |

会員からのお便り

社会医学系会員の集い (H20.03.07)

昭和52年、最小の学系15名で発足した社会医学系。当初メンバーの最年少の方も名誉教授となり、30年を過ぎた時点で、つくば市内のレストラン「桃花林」で夕食会を催しました。

出席者は、遠く長崎県から山口誠哉初代学系長を始め、熊本県から藤木素土、埼玉県から小田晋、東京都から紀伊国献三、三澤章吾、千葉県から小池和子(茨城県立医療大学名誉教授)、つくば市在住の下條信弘、土屋滋の各名誉教授8名が参加しました。残念ながら、小林和夫(東京都)、大貫稔(東京都)、加納克己(愛知県)の各名誉教授は参加できませんでしたが、久しぶりの再会に若返って各自の近況や活動状況を中心に話が盛り上がり、楽しいひとときを過ごし、2年後の再会を約束して帰途につきました。(文責:土屋滋)



お知らせ

新規入会者

瀧田宏樹先生 (H19 物質工学系), 菱山謙二先生 (H20 社会科学系), 萩原武久先生 (H20 体育科学系) が新たに会員になりました。

平成20年10月29日 (水) に開催された役員会では,

- (1) 大藪正哉先生から副会長を辞任したい旨の申出があり承認されました。後任については会長に一任することになり, 後日, 長谷川鎮雄先生 (臨床医学系) をお願いすることになった旨の報告が事務局にありました。
- (2) 図書館情報学系の役員が未選出のため, 後日, 関係者で調整したところ, 都築正巳先生に引き受けていただく旨の連絡が事務局にありました。

高倉翔先生から, 平成20年秋の叙勲で瑞宝中綬章を受章され, 先生方からのこれまでのご厚情に対する御礼のお葉書を頂戴しましたのでお知らせします。

引越し等で住所や連絡先を変更されたときは, お手数でも本会事務局までご連絡ください。

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学学生会館内 筑波大学名誉教授の会事務局

Tel 029-853-2382 Fax 029-853-2380

編集後記

☆本号では, 池上晴夫先生 (体育科学系) に登場願いました。木の温もり, 香り, 色彩の豊かさに魅せられ, 木に語りかけ, 組み合わせ, そこに新たな息吹を創り出す作品を作り続けています。平成20年5月16日~17日には, NHK ラジオ深夜便「こころの時代」に二回にわたり出演し, 木工制作の素晴らしさを語られました。テーマは「木のぬくもりに包まれた熟年」でした。

☆年一回の総会の席だけでは先生方同士の交流を図ることが難しいことから, 多少なりともお互いの消息や近況などを紹介する場として, 「会員の近況等」の欄を設けることにしました。

また, 会員同士の集いなどを開催したときは, 写真などを添えたお便りを事務局までご送付ください

(会報担当: 島岡 丘・朽堀申二)